

本紙は必ず情報ファイルにとじること！

66回生第2学年 国語

20130708

短歌をプレゼンテーションしよう

夏休み明け、9月の国語の授業ではプレゼンテーションの授業を行う予定です。国語以外の教科でも他者の前に立って発表するという機会は多いと思いますが、ここでは発表の仕方そのものを学んでいきます。その際、発表の材料とするのは「(近現代)短歌」です。そもそも短歌というものになじみのある人は多くないかも知れませんが、今回プレゼンテーションの題材として短歌について調べあげ、資料をまとめ、発表する（あるいは聴く）という活動をしていくなかで、理解を深めていってほしいと思います。

また詳細は2学期の授業で伝えますが、1学期のうちに発表のグループを決定しておきたいと思います。以下にしたがって、希望調査用紙に記入・提出を行ってください。

《発表グループ決め》

- ・本紙裏面に記載されている短歌15首のうち、第5希望まで選び、希望調査用紙に記入する。
- ・ひとグループ2~3名で構成する。
- ・希望者が多い者は抽選で決定。
- ・希望は最大限尊重するが、やむを得ず希望したものから外れてしまう場合もある。
- ・7/12(金)終礼にて国語係が一斉に回収し、終礼後に国語科研究室まで提出に来る。
- ・希望調査用紙を回収当日忘れた者・失くした者・無記名で提出した者等は、希望資格放棄とみなし、こちらの判断により発表作品・グループを決定する（用紙の再発行はしない）。

《夏休み中にすること》

発表作品およびグループは今学期中に発表します。確認したら、夏休み中にその短歌について（短歌の解釈や特徴・修辞技法、あるいは作家本人等について）の資料を集めておくこと。学校の図書館はもちろん、地域の図書館も活用すること（自分で購入しても構わない）。資料は授業に必ず持参すること。

※インターネットの使用は不可（発覚した場合グループ全員減点）とする。

短歌15首

以下より第5希望まで選んでください。

また、それぞれがどんなことを感じ、主張しようとしているのか想像してみよう。

①なにとなく君に待たるるここちして出でし花野の夕月夜かな 与謝野晶子

②鳳仙花ちりておつれば小き蟹鉗ささげ驚き走る 窪田空穂

③死に近き 母にそい寝のしんしんと 遠田のかはす 天に聞こゆる 斎藤茂吉

④白鳥はかなしからずや空の青海のあをにも染まずただよふ 若山牧水

⑤不來方のお城の草に寝ころびて

空に吸はれし

十五の心 石川啄木

⑥街をゆき子供の傍を通る時蜜柑の香せり冬がまた来る 木下利玄

⑦桜ばないのちーばいに咲くからに生命をかけてわが眺めたり 岡本かの子

⑧ぞろぞろと鳥けだものを引きつれて秋晴の街にあそび行きたし 前川佐美雄

⑨はとばまであんずの花が散つて来て船といふ船は白く塗られぬ 斎藤史

⑩新しきとしのひかりの檻に射し象や駱駝はなにおもふらむ 宮崎二

⑪ジャージーの汗滲むボール横抱きに吾駆けぬけよ吾の男よ 佐佐木幸綱

⑫白き霧ながるる夜の草の園に自転車はほそきつばさ濡れたり 高野公彦

⑬土鳩はどどつぼどつぼ茨咲く野はねむたくてどどつぼどつぼ 河野裕子

⑭観覧車回れよ回れ想ひ出は君には一日我には一生 栗木京子

⑮あいみてののちの心の夕まぐれ君だけがいる風景である 俵万智

短歌プレゼンテーションをしよう

【目的】

短歌・歌人について理解を深めるとともに、その魅力をプレゼンテーションを通して他者に伝え、共有する。

【スケジュール】

- 9/5 プrezentationについて、発表準備
- 9/12 発表準備・最終調整、発表①
- 9/19 発表②
- 9/28 (発表③) 短歌作りワークショップ

【プレゼンテーションに織り込む内容】※手順は問わない

①短歌の解釈

その歌が詠んでいる（と考えられる）内容を、わかりやすい言葉で表したもの。

※まずは自分自身で解釈して、その後、資料も参照し、参考にしよう（オリジナルの解釈を示しても構わない）。

②短歌の解説

その短歌に凝らされた表現上の工夫や、その内容との関連、表現しようとしているテーマなど。

③作者について

作者の経歴やその他代表的な作品について紹介するほか、時代背景との関連などにも踏み込めるとよい。

④作品の魅力（☆）

自分たちが発表する短歌がどのような点において魅力があるのか／優れているのかを伝えよう。

→「作品の魅力」というゴールに向かって、どんな発表の道筋を立てるかが大事！

※時間は1グループ3～4分。

※プレゼン時、分担は均等に。

※参考文献等は書誌事項を明らかにすること。

◆書誌事項…主にその文献の著者名、出版年月、出版社

（書籍の奥付を参照→）

恋するJポップ

平成における恋愛のディスクール

2004年3月10日 初版第1刷発行

著者——難波江和美

発行者——内浦亭

発行所——冬弓舎 Tokyu-sha

606-8132 京都市左京区一乗寺馬場町10

Tel & Fax : 075-722-3267

<http://thought.ne.jp/> / info@thought.ne.jp

郵便振替 : 00960-8-125151

印刷製本——株式会社 シナノ

【プレゼンテーションにあたって～「伝える」ということを意識しよう】

せっかく調べたことをみんなの前で話しても、伝わらなかつたらもったいない！ただ話すのではなく、相手に伝える・理解してもらうということを念頭において取り組んでください。

①相手に話す内容を整理しよう

プレゼンでは口頭での説明が中心となります。相手により理解してもらえるには、物事をどういう順番で話し、どういう言葉を選べばよいのか、グループ内でよく話し合いましょう。

プレゼンテーションって何？



NPO:特定非営利活動法人
国際プレゼンテーション協会
International Presentation Society

Google

LAST UP DATE:09/04/2013 23:50:19

問い合わせ | このページを印刷する

プレゼンテーションって何？

プレセ (プレゼンタ被定別)

IPS認定プレゼン講師資格制度

プレゼン公開講座

プレゼン・フォーラム

プレゼン個人支援

プレゼン相談室

参考書籍

企業のお客さま

非営利団体のお客さま

ボランティア募集

会員募集

登録会員登録

ログインする

プレゼン準備の進め方

職業別プレゼンテーション

プレゼンメント・マネジメント

プレゼンを視覚化

プレゼン・ミーティング

タクシードライバーサービス

プレゼン恋愛・パパ活

出張活動

会員交流会

アドバイス

会員登録

協会の設立趣旨

協会の概要と活動

取材のお申し込み

IPSの活動実績をお知らせします

IPS活動報告

■分野別の活動報告

省庁・自治体、関連団体

学校、教育機関

団体、特種法人

公開講座、フォーラム、プレゼン

研究活動、個人支援、プレゼン塾

一般企業

■年度別の活動報告

2012年6月以前の活動報告

2011年6月以前の活動報告

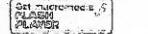
2010年6月以前の活動報告

2009年6月以前の活動報告

2008年6月以前の活動報告

2007年6月以前の活動報告

2006年6月以前の活動報告



プレゼンテーションって何？

※このページに掲載の内容（記事・図など）の著作権は国際プレゼンテーション協会が保有しています。

無断転用および転載は禁じます。なお、教育・指導目的での活用をご検討の際は、協会事務局までご連絡ください。

1. プrezentation…、それは相手の心にひびく贈り物

プレゼンテーションは聴き手への贈り物。

たとえば、あなたが大切な人に何かプレゼントするとき、きっと相手の状況や性格、趣味や嗜好を考えるでしょう。相手が欲しい物を選び、内容を吟味します。きれいにラッピし、洒落たりボンをかけます。そして、プレゼントを渡す場所を選び、言葉のメッセージを添えてプレゼントします。それはプレゼンテーションそのものです。

あなたが贈り物に費やす努力とエネルギーは、きっと相手の心にひびきます。

2. プrezentationの3要素を知ろう

(1)プレゼンテーションの戦略

あなたのプレゼンテーションは、相手によって、目的によって、場所によって、組み立て方も伝達の仕方も、まったく異なったものになります。プレゼンテーションを準備する段階で、3つのPを分析し、戦略を立てましょう。3つのPとは、PEOPLE(相手は誰か?)、PURPOSE(どのような目的か?)、そして、PLACE(どこで実施するか?)。この3つのPを分析することによって、どのようにシナリオ(内容の組み立て)を作り、どのようにデリバリー(伝達)すれば良いか分かります。

(2)シナリオ作り

あなたが話したいこと、相手が聴きたいことは必ずしも一致しません。それに、あなたが話したい順番と、相手が聴きたい順番も異なります。相手の聴きたいことを話すことによって、そして、相手が聴きたい順番で話すことによって、あなたの最終的な目的が達成されます。プレゼンテーションの目的と範囲を絞り込み、シナリオを論理的に組み立てましょう。そうすれば、相手はあなたのプレゼンテーションに納得するでしょう。

(3)デリバリー



プレゼン英語表現集
必要なプレゼンも書く

プレゼン・マガジン
役立ち情報毎月配信

プレゼンテーションの練習へ
会員募集中！

短歌プレゼンテーション 発表評価票

2年()組()番 氏名() 班()

◎：よく工夫されている ○：工夫されている点が多い △：普通・あまり特徴がない ×：もっと工夫すべき

順番	班 (初句を記す)	発表態度 ・姿勢 ・目線 ・声など	発表資料 簡潔によく まとめられ ているか	発表内容 わかりやす く伝わった か	プレゼンを聴いて印象に残ったこと 良かった点や悪かった点
1	班				
2	班				
3	班				
4	班				
5	班				
6	班				
7	班				
8	班				
9	班				

順番	班 (初句を記す)	発表態度 ・姿勢 ・目線 ・声など	発表資料 簡潔によく まとめられ ているか	発表内容 わかりやす く伝わった か	プレゼンを聴いて印象に残ったこと 良かった点や悪かった点
10	班				
11	班				
12	班				
13	班				
14	班				
15	班				

◎：よく工夫されている ○：工夫されている点が多い △：普通・あまり特徴がない ×：もっと工夫すべき

・自己評価・課題（発表資料、発表内容、発表態度などの観点から記入する）

--

☆よりよい発表・プレゼンのために、自分の発表の時に気をつけたことや、他のグループの発表をふまえて考えたことを書こう。

--